



レジ周り作業の標準化で、接客時間を創出

群馬県の高崎市に本社を置くゴルフ専門店の有賀園ゴルフ。2017年に発売開始した同社オリジナル商品の超高反発ボール「韋駄天X」が120万個を超える売り上げを記録するなど、話題のゴルフ専門店です。

同社は、2019年6月にテラーメイトのT-i*2000現金カウンターを17店舗で導入しました。導入のきっかけや導入効果を有賀園ゴルフ大田池上店の佐藤亘店長にお伺いしました。



有賀園ゴルフ 大田池上店 佐藤亘店長

導入の経緯

佐藤 亘店長：本社の方が、展示会でテラーメイトの現金カウンターを発見し、店長会議の際に「レジ点検に使える便利な機械があるよー」と紹介されました。金種ごとに載せていくだけで点検ができると聞いて、「それはすごいね」という話をし、ぜひ試しに使ってみたいと依頼しました。約1カ月テスト使用させてもらって、コインカウンターやコインケースを使用した計数よりも断然早くなったので、導入しようということになりました。

店舗での使用頻度

佐藤店長：キャッシュレスの影響で現金はやや減っていますが、硬貨の補充回数はあまり変わらないので、まだまだ現金計数は必要です。大田池上店にはレジが2台あるのですが、1日に3回テラーメイトを使用して点検しています。そのほかに、金庫入金前の現金点検の際にもテラーメイトを使用しています。金庫入金前の点検作業には、15分くらい時間がかかっていたのですが、3割くらいの時間で計数ができています。

導入効果

佐藤店長：導入効果として一番大きいのは、点検作業中にお客様を待たせる時間が減ったことです。以前は、お客様を待たせながら点検作業をすることにプレッシャーを感じていましたが、テラーメイトの現金カウンターを使うことで、現金を約1分で点検できることからお客様を長時間お待たせせずに点検作業ができるようになり、スタッフのストレスも軽減しました。そして、より多くの時間を接客対応に回せるようになりました。テラーメイトの現金カウンターは、早く正確に紙幣・硬貨を計数してくれるので、1日あたり40%くらいの作業時間削減になっていてとても助かっています。点検作業は作業を担当する人によって

作業時間に違いがあったのですが、テラーメイトの現金カウンターを使うことで点検作業に時間がかかっていた人も早く点検ができるようになり、作業時間が標準化されました。総じて、導入して大きな効果があったと思っています。



現金カウンターを使用し計数する 大田池上店 森瀬光一副主任

キャッシュレス化の進む今、低コストでレジ周り作業を効率化！



紙幣も硬貨も
カウント



スピーディーにカウント



紙幣1枚でも正確にカウント



計量&持ち運び可能で頑丈！

テラーメイト現金カウンターで
レジ締め作業をストレスフリーに！

T-i^x 1000



T-i^x 1000

現金カウンターに特化したスタンダード機種
主にコンビニ、飲食、専門店向け
紙幣・硬貨・棒金のカウントが1台で可能なモデル

荷重容量 最大荷重2kg

T-i^x 2000



T-i^x 2000

プリンターへの接続が可能な上位モデル
ドラッグストア、雑貨・アパレル店など幅広い業態の店舗向け
金券登録、つり銭準備金の設定が可能

外寸 奥行291mm 幅152mm 高さ166mm
(現金プラットフォーム含む)

本体重量 0.98kg

 **TellerMate**
Count | Control | Connect

